

公立大学法人横浜市立大学附属病院 シミュレーションセンター利用細則

(趣旨)

第 1 条 この細則は、公立大学法人横浜市立大学附属病院シミュレーションセンター運営規約第五条の 8 の規定に基づき、公立大学法人横浜市立大学附属病院シミュレーションセンター（以下「シミュレーションセンター」という。）が所管する機器、シミュレーター等（以下「所管機器」という。）の利用に関し必要な事項を定める。

(利用者の資格)

第 2 条 所管機器を利用することができる者は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 本学の教職員
- (2) 本学の学生
- (3) その他センター長が適当と認めた者

(利用の手続き)

第 3 条 シミュレーションセンター及び所管機器の利用を希望する個人及び団体は、所定の利用許可申請書（別紙 1）をシミュレーションセンター管理人を通して公立大学法人横浜市立大学医学・病院統括部職員課長の決裁を経てシミュレーションセンター長に提出し、その許可を得なければならない。

申請内容

- (1) 利用目的
- (2) 使用したい所管機器
- (3) 台数
- (4) 利用人数
- (5) 利用日
- (6) 利用者の身分
- (7) 利用責任者

3. 申請は利用日の 1 週間前までに行わなければならない。

4. 授業などにより定期的に利用する場合は、上記申請書に年間利用予定を明記しなければならない。

(休業日及び利用時間)

第 4 条 シミュレーションセンターの休業日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日
- (2) 12 月 28 日から 1 月 3 日まで
- (3) その他必要時メンテナンス日を設ける

2. シミュレーションセンターの利用時間は、次のとおりとする。

- (1) シミュレーションセンターの利用時間は、前項に規定する休業日以外の9時から22時までとする。ただしセンター長がやむを得ない事情があると認めた場合は、この限りではない。
- (2) シミュレーションセンター管理人の在室は原則として平日10時から16時までとする。

(機器使用心得等)

第5条 機器の使用については次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 利用者は、シミュレーションセンター入室時に手洗いを励行すること。
- (2) シミュレーションセンター内での飲食を禁止する。ただしセンター長が認めた場合はこの限りではない。
- (3) 利用者は、所管機器毎に定められている取扱説明書を遵守すること。
- (4) センター長は、所管機器の使用について必要と認めるときは、利用者に講習を行い、受講させるものとする。
- (5) 利用者は申請書に記載した以外の所管機器に手を触れてはならない。
- (6) 利用者は、所管機器の使用を終了（中止を含む）したときは、必ず所定の位置に返却し、使用状況等についてシミュレーションセンター管理人又は機器取扱責任者に報告すること。

(利用許可の取消し)

第6条 利用者がこの細則に違反したとき、またはシミュレーションセンターの運営に支障を生じさせたときは、センター長は利用の途中であっても当該利用の許可を取り消すことができる。

(損害弁償)

第7条 利用者の責に帰すべき事由により所管機器または設備等を滅失し、き損し、又は汚染したときは、利用責任者はその損害を弁償しなければならない。

(経費の負担)

第8条 利用者は、センター長が別に定める経費を負担しなければならない。

(雑則)

第9条 この細則に定めるもののほか、シミュレーションセンターの利用に関し必要な事項は、センター長が別に定める。

附則

この細則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。